

創造を楽しみ 自己教育力を育む2学期に

まもなく2学期がスタートします。夏休み中は、塩田体験、職場体験、サマーボランティア等、地域の皆様にご協力を頂き、子どもたちは充実した体験活動を行うことができました。学校を離れての体験活動は、五感を刺激し、新たな気付きをもたらしてくれたことと思います。皆様のご協力に心からお礼申し上げます。

さて、1学期の終業式に二つのことをお願いしました。一つ目は、危険予知力・危険回避能力を高める。二つ目は、時間をコントロールする力をつけるために、毎日同じ時間帯に一つのことをやり続けるということです。どんな小さなことでも、やり続けることで何かが確実に変わります。毎日続けることでリズムができて、体がスムーズに動くようになったり、その人のやる気や生活エネルギーが高まってきたりすることも多いように思います。2学期の始業式で子どもたちからどんな報告を聞くことができるか楽しみです。自分のがんばりやできなかったことを振り返りながら、次に向かう力をつけていってほしいと思います。

さて、先日部活動指導員の方から生徒の変化についてうれしいお言葉を頂きました。「昨年から見ても、確実に成長していますね。先生方の粘り強い取組の成果だと思えますよ。」とのこと。技術面ばかりでなく、精神面での成長を実感されたとのことでした。子どもたちは、うまくいかないことに悩んだり、理想とする姿に近づけずにやけになったり、周りと比べたり…。それは、すべてよりよくなりたいという願いから生まれているのだと思います。一人一人のその思いを大切にしながら2学期を迎えたいと思います。

2学期は、大きな行事がたくさんあります。子どもたちと先生方がアイデアを出し合い、企画し、運営し、創り上げる難しさと楽しさを味わうチャンスでもあります。後期課程の子どもたちには、率先して動く姿を目指してほしいと思います。前期課程の子どもたちは上級生の姿から誰かのために行動する力を受け継いでいってほしいと思います。

夏休み中に職員全員で参加した講演会で、社会が求める力が常に学校教育に影響を与えてきた歴史を知ることができました。「この先の社会は、知識・情報・技術をめぐる変化の速さが加速度的となり、情報化やグローバル化といった社会変化が、人間の予測を超えて進展するようになってきている。結果、社会の変化は複雑で予測困難な時代へ突入している。そのような社会を生き抜く子供たちに必要な力は何か。何を知っているかよりも、知っていることをどう使うか、仕事を創造する力が求められている。」ということをお聞きました。行事を創ることは、日頃の授業で学んだ力をフルに発揮するチャンスでもあります。協働的に課題を解決する場面もたくさんあるはず。感性を豊かに働かせながら、多様な他者と協働しながら目的に応じた納得解を見出す経験をしてほしいと考えています。

9月18日(土)に予定しております運動会は、昨年度同様コロナ禍の中ではありますが、感染防止対策を徹底して「行います。子どもたちは、夢中になって楽しんでやりきってくれるものと思います。運動会で競技する子どもたちの姿はもちろん、準備したり、運営したり、協力したり、相談しながらハプニングを乗り切ったりする子供たちの姿をご覧いただければ幸いです。

親子塩田体験 続いているからこそできるPTA活動

7月24日（土）に親子塩田体験がありました。今年もよく晴れた暑い中での活動となりました。6時から始まった活動ですが、海水のくみ上げが終わり、おちよけで海水まきを始めた頃には気温は30℃を超えていました。そんな中でも子供たちは慣れたもので平気で作業を続けていました。途中、おいしいイモやカレーライス等をいただいたり、お楽しみ会や飯ごう炊飯などの楽しみもあったりしながら、子供たちは塩づくりまで無事体験することができました。

参加して一番感じたことは、市内、県内でこの体験はこの学校以外には出来ないなということ。それは、地元根付いたものだからではなく、この体験に関わって戴ける人の多さや温かさです。大谷の多くの方々の親子塩田体験に対する愛着を感じました。これがPTA活動として行っていることにも感心します。なかなかこのような独自性のある大きな活動をするPTAはないのではないのでしょうか。「毎年やっとなることやさかい…」という言葉に含まれた大きな力を感じました。

この体験に際し、企画・運営された総括委員のみなさん、参加し協力された保護者の方々、青年福祉委員の方々、塩田村、子どもを育てる会、公民館の方々にたくさんお世話いただきました。本当にお疲れ様でした。



海岸清掃ボランティア

8月2日（月）に、NPO法人「能登半島おらっちゃんの里山里海」の方々のご協力を得て、学校下の海岸清掃活動を行いました。その結果、プラスチック 83.1kg、発砲スチロール 2.3 kgなど合計 143.4 kgのゴミを回収することができました。また、清掃後、能登里山里海SDG s 研究部門の木下靖子さんより「海にまつわるおもしろい話」の題で講演をしていただきました。短い時間でしたが、海と環境について考えることができました。



奨征

今回の海岸清掃ボランティアに参加して、海の問題の深刻さについて知ることができました。清掃中に特に目立っていたゴミは、やはりプラスチックでした。ペットボトルや小さな破片まであって、大谷の海岸も問題の一部なのだ実感しました。全体の量としての重さは去年よりも多くなっているそうです。それほど今の海は悪い方向へと走っているのだわかりました。いつも何気なく使っているプラスチック製品が、海に大きな影響を与えていることを知りました。これからぼくは行動を改めて海を大切にします。

平和について考える

8月6日（金）に全校登校日があり、平和集会を行いました。1～4年は絵本の読み聞かせから、5・6年はビデオから、7～9年は映画から平和について考えました。

あやな

せんそうで学校の先生も死ぬ人も大ぜいいたりしていたし、父さんをうしなった家族の人もかなしそうにないたので、かわいそうに見えました。



瞳依

この世に魚雷のような兵器がある限り平和にならないだろうなと思いました。私は平和な世の中にするには、話し合ってお互いに相手を認め合うことが大事だと思いました。



和希

今日の映画を見て、戦争と原爆はこの世からなくなってほしいと思いました。なので、まず今、自分ができることを探して、どうすれば今の世の中が平和になるか考えていきたいです。



ベルマーク収集へのご協力ありがとうございます。

P T A保健安全委員会の活動として行われているベルマークの取組について、多くの方々からご賛同、ご協力をいただいております。7月21日には第1回目のベルマーク集計を行いました。その結果は、「**6485.9点**」でした。本当にありがとうございます。ベルマークの回収はこれからも行ってまいります。集まったベルマークにより得た収益は、大谷小中の子どもたちのために有効に活用させていただきます。今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。



		教育活動		教育活動	
1	水	街頭指導 始業式	16	木	運動会予行
2	木	夏休み明けテスト（後期）	17	金	
3	金	英語テスト（後期）	18	土	運動会
4	土		19	日	運動会予備日
5	日	親子除草作業 6:00	20	月	敬老の日
6	月		21	火	振替休業日
7	火		22	水	薬物乱用防止教室 5・6年
8	水		23	木	秋分の日
9	木	自然観察会 3・4年	24	金	薬物乱防止教室 7・8年
10	金	市理科作品展～12日	25	土	黒米稲刈り 9:00
11	土	奥能登新人卓球大会	26	日	
12	日		27	月	
13	月		28	火	
14	火		29	水	
15	水	街頭指導	30	木	自然観察会（まとめ）3・4年

お知らせ

運動会を開催します！ 9/18(土)

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら運動会を開催いたします。以下の点にご協力をお願いいたします。

1. ご来賓の人数を制限させていただきます。
2. 保護者用のテントを二張準備します。
3. 運動会の種目数を減らします。
4. 運動会の時間短縮を図ります。
5. P T Aとしても感染拡大防止を図ります。
6. 保護者・家族の健康チェックを求めます。

1・2年担任 バトンタッチしました

出産と育児のため、休みを取っていた、田中 結香 先生が8月1日より復帰しました。これにより、4月から担任をしていた徳成先生とは交代です。徳成先生には、1・2年生の担任として熱心に仕事をしていただきました。ありがとうございました。

ご厚志ありがとうございます。

- 番匠さんより、アイスとお茶（ペットボトル）をいただきました。ありがとうございました。